

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成26年11月10日
東

上場会社名 ニチアス株式会社 上場取引所
 コード番号 5393 URL <http://www.nichias.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武井 俊之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 富田 雅行 (TEL) (03) 4413-1111
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	74,499	7.1	5,029	2.0	5,506	2.5	3,086	△4.0
26年3月期第2四半期	69,529	1.5	4,928	△7.9	5,372	2.0	3,215	7.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 3,683百万円(△29.8%) 26年3月期第2四半期 5,247百万円(72.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	25.83	22.44
26年3月期第2四半期	26.93	23.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	145,792	71,028	48.2
26年3月期	141,311	67,956	47.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 70,337百万円 26年3月期 67,276百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	155,000	5.4	12,000	17.5	12,000	8.5	7,500	18.7	62.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期2Q	125,057,344株	26年3月期	125,057,344株
27年3月期2Q	4,789,813株	26年3月期	5,582,526株
27年3月期2Q	119,481,393株	26年3月期2Q	119,409,645株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
4. 補足説明資料	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、燃料費の高騰による仕入れコストの上昇や消費税率引上げによる駆け込み需要の反動が一部には見られたものの、企業収益や雇用環境は改善基調で推移しており、設備投資も増加傾向にあることから、全体としては緩やかな景気回復が続きました。

このような状況の中、石油・石化向け関連工事の完成が増加したプラント向け販売・工事部門、海外需要が堅調に推移した自動車部品部門の売上高が増加したため、当社グループの売上高は、前年同四半期に対し7.1%増の744億99百万円となりました。

一方利益面では、営業利益が50億29百万円、経常利益が55億6百万円と前年同四半期と比較し、それぞれ2.0%、2.5%の増加となりました。また、当第2四半期連結累計期間において、旧本社ビルの減損損失2億98百万円、解体撤去費用4億28百万円を特別損失に計上したため、四半期純利益は30億86百万円と前年同四半期と比較し、4.0%の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別売上高の状況は以下のとおりです。

プラント向け販売・工事については、石油・石化向け関連工事が堅調であるため、売上高は前年同四半期に対し16.5%増の213億98百万円となりました。

工業製品については、足もとの景気が緩やかに回復する中、シール材製品、無機断熱材製品、ふっ素樹脂製品の需要が増加基調にあるため、売上高は前年同四半期に対し3.6%増の193億95百万円となりました。

高機能製品については、半導体メーカーの投資時期一部先送りにより需要が減速したため、売上高は前年同四半期に対し6.1%減の64億74百万円となりました。

自動車部品については、国内需要は消費税率引上げの影響がありましたが、海外需要は北米、欧州を中心に堅調に推移し、輸出や海外売上が増加したため、売上高は前年同四半期に対し6.1%増の153億8百万円となりました。

建材については、巻き付け耐火被覆など工事物件の完成が売上に寄与したため、売上高は前年同四半期に対し7.2%増の119億22百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は完成工事未収入金が18億26百万円減少しましたが、現金及び預金が31億66百万円、投資有価証券が19億9百万円、未成工事支出金が11億64百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して44億80百万円増加の1,457億92百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、未払金が7億17百万円減少しましたが、短期借入金が21億3百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して14億8百万円増加の747億63百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が20億45百万円、その他有価証券評価差額金が7億25百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して30億72百万円増加の710億28百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比較して30億68百万円増加し144億3百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は50億99百万円（前年同四半期は23億円の獲得）となりました。

これは、たな卸資産の増加21億97百万円、法人税等の支払額19億4百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益48億81百万円、減価償却費22億30百万円等により資金が増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は21億51百万円(前年同四半期は50億74百万円の支出)となりました。

これは、有形固定資産の取得による支出21億40百万円等により資金が減少したことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は1億12百万円(前年同四半期は21億16百万円の支出)となりました。

これは、配当金の支払額9億57百万円、社債の償還による支出54億50百万円等により資金が減少しましたが、社債の発行による収入50億円、短期借入金の純増減額18億18百万円により資金が増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しております。そのため、現時点において平成26年5月12日に発表いたしました通期の業績予想は修正しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が98百万円減少し、退職給付に係る負債が32百万円増加するとともに、利益剰余金が84百万円減少しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,453	14,620
受取手形及び売掛金	34,377	35,121
完成工事未収入金	14,342	12,516
商品及び製品	7,786	8,356
仕掛品	1,137	1,310
原材料及び貯蔵品	5,278	5,456
未成工事支出金	3,474	4,639
繰延税金資産	1,627	1,891
その他	2,955	3,020
貸倒引当金	△17	△15
流動資産合計	82,414	86,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	41,594	41,646
減価償却累計額及び減損損失累計額	△26,525	△27,274
建物及び構築物(純額)	15,068	14,371
機械装置及び運搬具	63,937	63,941
減価償却累計額及び減損損失累計額	△53,186	△54,069
機械装置及び運搬具(純額)	10,751	9,871
土地	13,449	13,514
リース資産	329	264
減価償却累計額	△147	△111
リース資産(純額)	182	153
建設仮勘定	311	242
その他	7,140	7,031
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,577	△6,509
その他(純額)	563	521
有形固定資産合計	40,326	38,675
無形固定資産		
ソフトウェア	402	2,026
ソフトウェア仮勘定	1,840	—
その他	1,075	1,016
無形固定資産合計	3,318	3,042
投資その他の資産		
投資有価証券	9,981	11,891
退職給付に係る資産	763	1,328
繰延税金資産	617	534
その他	4,027	3,474
貸倒引当金	△136	△71
投資その他の資産合計	15,252	17,156
固定資産合計	58,897	58,875
資産合計	141,311	145,792

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,219	24,104
1年内償還予定の社債	5,900	900
短期借入金	9,798	11,902
未払金	5,328	4,610
未払法人税等	1,896	1,844
未成工事受入金	274	649
賞与引当金	2,034	2,259
資産除去債務	175	409
その他	2,002	2,288
流動負債合計	51,631	48,969
固定負債		
社債	3,450	8,000
新株予約権付社債	10,000	9,555
長期借入金	4,175	3,625
繰延税金負債	215	627
退職給付に係る負債	2,849	2,973
資産除去債務	311	152
その他	723	860
固定負債合計	21,724	25,794
負債合計	73,355	74,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,283	9,283
資本剰余金	9,932	10,119
利益剰余金	47,812	49,858
自己株式	△1,792	△1,542
株主資本合計	65,236	67,718
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,024	3,750
為替換算調整勘定	60	△244
退職給付に係る調整累計額	△1,044	△886
その他の包括利益累計額合計	2,040	2,618
少数株主持分	679	690
純資産合計	67,956	71,028
負債純資産合計	141,311	145,792

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高		
商品及び製品売上高	50,806	53,319
完成工事高	18,723	21,179
売上高合計	69,529	74,499
売上原価		
商品及び製品売上原価	37,566	39,897
完成工事原価	16,624	18,630
売上原価合計	54,191	58,528
売上総利益	15,338	15,971
販売費及び一般管理費		
販売費	3,415	3,467
一般管理費	6,994	7,474
販売費及び一般管理費合計	10,410	10,942
営業利益	4,928	5,029
営業外収益		
受取利息	11	137
受取配当金	166	337
為替差益	276	20
受取賃貸料	133	147
持分法による投資利益	17	—
その他	139	95
営業外収益合計	744	738
営業外費用		
支払利息	151	112
持分法による投資損失	—	18
その他	148	129
営業外費用合計	300	260
経常利益	5,372	5,506
特別利益		
固定資産売却益	6	6
投資有価証券売却益	—	50
新株予約権戻入益	7	—
補助金収入	—	379
子会社清算益	—	41
特別利益合計	13	477
特別損失		
減損損失	—	298
固定資産除売却損	67	46
固定資産圧縮損	—	329
本社移転費用	204	—
解体撤去費用	—	428
特別損失合計	272	1,102
税金等調整前四半期純利益	5,113	4,881

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	1,494	1,963
法人税等調整額	348	△194
法人税等合計	1,843	1,769
少数株主損益調整前四半期純利益	3,269	3,112
少数株主利益	54	25
四半期純利益	3,215	3,086

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,269	3,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	709	721
為替換算調整勘定	1,268	△308
退職給付に係る調整額	—	157
その他の包括利益合計	1,977	571
四半期包括利益	5,247	3,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,135	3,664
少数株主に係る四半期包括利益	111	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,113	4,881
減価償却費	1,685	2,230
減損損失	—	298
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△29	△66
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	120
賞与引当金の増減額(△は減少)	287	225
受取利息及び受取配当金	△177	△474
支払利息	151	112
為替差損益(△は益)	△49	△52
売上債権の増減額(△は増加)	279	971
たな卸資産の増減額(△は増加)	△721	△2,197
仕入債務の増減額(△は減少)	△822	278
未払金の増減額(△は減少)	△615	△52
未払費用の増減額(△は減少)	95	253
未成工事受入金の増減額(△は減少)	225	374
固定資産圧縮損	—	329
解体撤去費用	—	428
補助金収入	—	△379
子会社清算損益(△は益)	—	△41
前払年金費用の増減額(△は増加)	△257	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△565
その他	△301	△302
小計	4,862	6,372
利息及び配当金の受取額	177	354
利息の支払額	△154	△112
補助金の受取額	—	379
法人税等の支払額	△2,630	△1,904
法人税等の還付額	44	9
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,300	5,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△93	△101
子会社株式の取得による支出	△86	△166
子会社の清算による収入	—	61
有価証券の償還による収入	—	100
有形固定資産の取得による支出	△3,315	△2,140
有形固定資産の売却による収入	24	10
無形固定資産の取得による支出	△962	△59
投資有価証券の売却による収入	—	73
貸付けによる支出	△671	△129
貸付金の回収による収入	28	193
その他	2	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,074	△2,151

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	57	1,818
長期借入れによる収入	1,100	—
長期借入金の返済による支出	△2,000	△250
社債の発行による収入	—	5,000
社債の償還による支出	△450	△5,450
配当金の支払額	△837	△957
少数株主への配当金の支払額	△7	△7
その他	20	△41
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,116	112
現金及び現金同等物に係る換算差額	163	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,727	3,068
現金及び現金同等物の期首残高	19,344	11,335
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	134	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,751	14,403

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 販売・工事	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	18,361	18,724	6,891	14,430	11,121	69,529	—	69,529
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,834	—	—	—	2,834	△2,834	—
計	18,361	21,558	6,891	14,430	11,121	72,364	△2,834	69,529
セグメント利益 又は損失(△)	1,105	1,804	650	1,433	△66	4,928	—	4,928

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラント 向け 販売・工事	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計		
売上高								
外部顧客への売上高	21,398	19,395	6,474	15,308	11,922	74,499	—	74,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,991	—	—	—	2,991	△2,991	—
計	21,398	22,387	6,474	15,308	11,922	77,490	△2,991	74,499
セグメント利益 又は損失(△)	1,211	2,395	550	1,520	△648	5,029	—	5,029

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、旧本社ビルの取壊しの意思決定を行ったため、報告セグメントに含まれない全社資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては298百万円であります。

4. 補足説明資料

平成27年3月期 第2四半期決算発表 補足資料

平成26年11月10日

ニチアス株式会社

(1) 連結主要数値の推移

(単位:百万円)

	半期			通期				平成27年3月期	
	平成26年3月期	平成27年3月期		平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期	予想	前期比増減率
	第2四半期累計	第2四半期累計	前期比増減率						
売上高	69,529	74,499	7.1%	144,138	144,258	137,008	147,118	155,000	5.4%
営業利益	4,928	5,029	2.0%	11,314	11,140	9,414	10,216	12,000	17.5%
営業利益率(%)	7.1%	6.8%		7.8%	7.7%	6.9%	6.9%	7.7%	
経常利益	5,372	5,506	2.5%	10,681	11,151	9,752	11,057	12,000	8.5%
経常利益率(%)	7.7%	7.4%		7.4%	7.7%	7.1%	7.5%	7.7%	
当期(四半期)純利益 (又は当期純損失)	3,215	3,086	△ 4.0%	7,234	6,914	5,936	6,317	7,500	18.7%
当期純利益(損失)率(%)	4.6%	4.1%		5.0%	4.8%	4.3%	4.3%	4.8%	
1株当たり当期(四半期)純利益(円) (又は1株当たり当期純損失)	26.93	25.83	△ 4.1%	60.84	58.14	49.81	52.89	62.79	18.7%
総資産	137,755	145,792	5.8%	123,474	125,601	135,401	141,311	—	—
純資産	66,819	71,028	6.3%	49,994	55,241	62,299	67,956	—	—
自己資本	66,139	70,337	6.3%	48,899	54,296	61,291	67,276	—	—
自己資本比率(%)	48.0%	48.2%		39.6%	43.2%	45.3%	47.6%	—	—
有利子負債	35,039	34,665	△ 1.1%	32,872	31,574	36,289	33,825	—	—
有利子負債比率(%)	25.4%	23.8%		26.6%	25.1%	26.8%	23.9%	—	—
設備投資額	4,820	1,173	△ 75.7%	4,465	4,355	6,537	8,299	4,000	△ 51.8%
減価償却費	1,672	2,230	33.4%	4,236	3,796	3,260	3,802	4,600	21.0%
研究開発費	2,702	2,666	△ 1.4%	5,246	5,335	5,189	5,545	5,500	△ 0.8%

(2) 四半期連結業績推移

(単位:百万円)

	平成26年3月期				平成27年3月期		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	前期比増減率
売上高	32,558	36,971	34,705	42,883	34,800	39,698	7.4%
営業利益	2,392	2,535	2,631	2,656	2,518	2,510	△ 1.0%
営業利益率(%)	7.3%	6.9%	7.6%	6.2%	7.2%	6.3%	
経常利益	2,827	2,544	3,014	2,671	2,776	2,729	7.3%
経常利益率(%)	8.7%	6.9%	8.7%	6.2%	8.0%	6.9%	
四半期純利益	1,767	1,447	1,634	1,467	1,805	1,281	△ 11.5%
四半期純利益率(%)	5.4%	3.9%	4.7%	3.4%	5.2%	3.2%	

※本資料に掲載されている現在の計画、見通しなどのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られたデータを会社の判断に基づいて示しております。
従って、実際の業績は様々な要因により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。